



産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成 28 年 6 月 20 日

大分県知事 広瀬 勝貞 殿

提出者 〒871-0006
 住 所 大分県中津市大字東浜1128番地の18
 氏 名 大豊道路 株式会社
 代表取締役社長 大家 和
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 0979-23-0539

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成26年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	大豊道路 株式会社
事業場の所在地	大分県中津市大字東浜1128番地の18
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	平成27年4月～平成28年3月

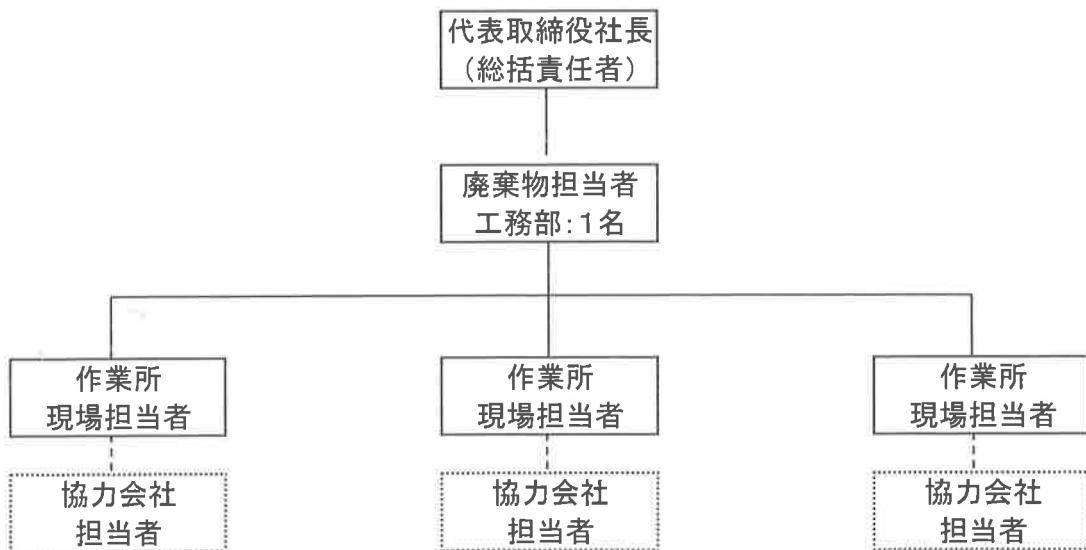
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	2000 t	全処理委託量	2000 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	2000 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

廃棄物処理に関する管理体制

総括責任者	代表取締役社長 大家 和
廃棄物担当	工務部 担当者1名
役割	・廃棄物処理方針の策定 ・廃棄物管理規定の策定 ・廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
	・廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制・再生利用・適正処理の推進等、計画的な管理運営を行う上で必要な事項を検討する。
	・廃棄物処理計画の作成 ・処理業者、再生利用業者の調査・選定及び管理 ・委託契約の締結 ・産業廃棄物管理票の交付・管理 ・監督官庁への各種報告 ・社員、関連会社に対する教育・啓発 ・その他関係する事項



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれき類)

有 償 物 量
不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
⑧

排 出 量	実績値
① 2514.55	2514.55
② + ⑧ 自ら再生利用を行った量	2514.55

①排出量	2514.55	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑫ 2514.55
② + ⑧ 自ら再生利用を行った量	2514.55	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後 の残さ量	⑨
⑤自ら熱回収を行った量		自ら中間処理により減量した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩ 2514.55
⑦自ら中間処理により減量した量		自ら中間処理により減量した量	⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑪
③ + ⑨自ら埋立処分を行った量		自ら中間処理により減量した量	⑫のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑫ 2514.55
⑩全処理委託量	2514.55	自ら中間処理により減量した量	⑬のうち再生利用 委託量	⑬ 2514.55
⑪優良認定処理業者への 処理委託量		自ら中間処理により減量した量	⑭のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑭ 2514.55
⑫再生利用業者への処理 委託量	2,514.55	自ら中間処理により減量した量	⑮のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑮ 2,514.55
⑬熱回収認定業者への処 理委託量		自ら中間処理により減量した量	⑯のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑯ 2,514.55
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量		自ら中間処理により減量した量	⑰のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑰ 2,514.55

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスティック類)

不要物等発生量	有償物量

項目	実績値
①排出量	4.09
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	4.09

自ら直接再生利用した量	②

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧

項目	実績値	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分した量	自ら中間処理による 減量した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分した量
①排出量	4.09	④のうち熱回収を行った量	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
②+⑧自ら再生利用を行った量											
⑤自ら熱回収を行った量											
⑦自ら中間処理により減量した量											
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量											
⑩全処理委託量	4.09										
⑪優良認定処理業者への処理委託量											
⑫再生利用業者への処理委託量	4.09										
⑬熱回収認定業者への処理委託量											
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量											

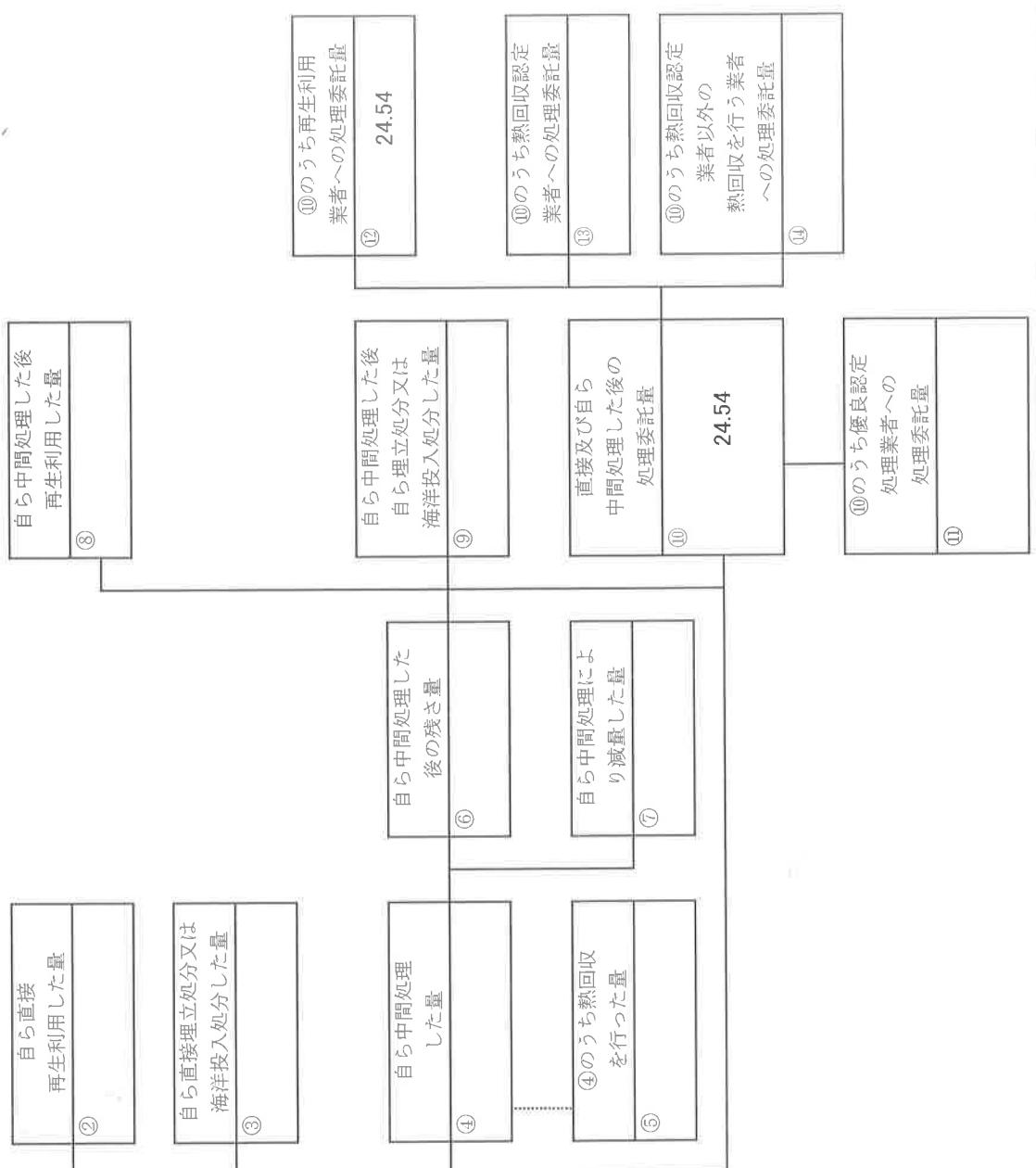
(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず類)

不 有 要 物 番 等 償 物 發 生 量	量
	自ら直接 再生利用した量 ②
	① 24.54

項目	実績値
①排出量	24.54
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	24.54
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	24.54
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	



(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（27年度）実績】

産業廃棄物の種類		木くず							
排出量	24.54	t		t	t	t	t	t	t

(これまでに実施した取組)
工法の改善・提案（家屋解体工事等）
適正な処分業者の選定

①現状

【目標】

産業廃棄物の種類		木くず							
排出量	24.00	t		t	t	t	t	t	t

(今後実施する予定の取組)									
同上									

工法の改善・提案（家屋解体工事等）
選別強化（再利用可能なものは再生利用業者へ委託する）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（26年度）実績】

産業廃棄物の種類		木くず							
全処理委託量	24.55	t		t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への 処理委託量	-	t		-	t	-	t	-	t
再生利用業者への 処理委託量	24.55	t		t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への 処理委託量	-	t		-	t	-	t	-	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	-	t		-	t	-	t	-	t

(これまでに実施した取組)
委託基準に従つて、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面にて契約を実施している。
また、再生利用が可能である廃棄物については、再生利用業者へ
処理委託する

【目標】

産業廃棄物の種類		木くず							
全処理委託量	24.00	t		t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への 処理委託量	-	t		-	t	-	t	-	t
再生利用業者への 処理委託量	24.00	t		t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への 処理委託量	-	t		-	t	-	t	-	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	-	t		-	t	-	t	-	t

(今後実施する予定の取組)
前年度同様、委託基準に従つて、産業廃棄物を委託できる業者を
選定し、書面にて契約の実施、及び、再生利用が可能である業者
については、再生利用業者へ処理委託する。

②計画